

## 印刷位置調整について 160202

全体的に印刷結果を上下左右へ移動させることで調整を行います。

個々の項目調整(名前のみ上へずらす等)は出来ません。

この時、正規の書類ではなく、白紙のコピー用紙で行うと調整しやすいです。

1. 調整したい書類を印刷します。
2. 印刷した書類と正規の書類を重ね合わせ、全体が枠内に入るように調整します。
3. 修正したい書類の誤差(縦に \* mm、横に \* mm)を測ります。
4. メニュー画面より『随時メンテ』を選択します。各種メンテナンス画面が開きます。
5. メンテナンス画面より『書類調整(M)』を選択すると**書類帳票の位置調整画面**が表示されます。

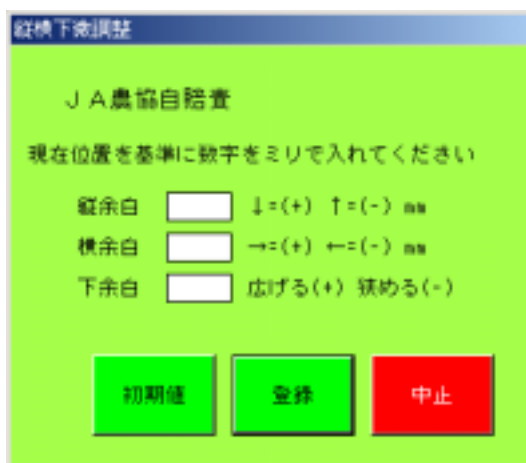


ここにはサン自動車整備システムで使用する全ての書類が表示されています。

最初に表示される画面には各種書類(売上伝票、集計表等)が表示されています。『切替』を押すと表示が切り替わり、各種申請書(継続検査申請書、重量税納付書、自賠責証書等)が表示されます。スクロールさせると各保険会社が表示されます。

ここで修正する書類を選択します。修正は1つずつしか出来ません。修正したい書類を選択してクリックして下さい。

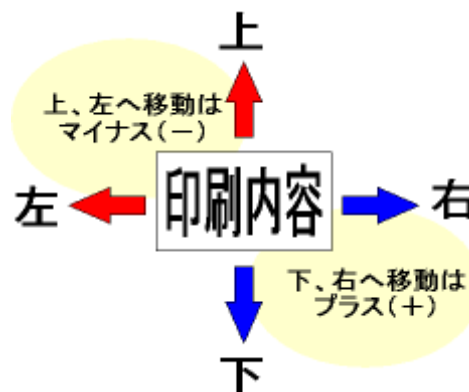
6. 選択後に『修正』をクリックします。クリック後に**縦横下調整画面**が表示されます。



修正する書類名が表示されます。間違えた場合は『中止』で戻ります。選択し直して下さい。

現在ある位置から

上に移動する場合は縦余白をマイナス(-)です。  
下に移動する場合は縦余白をプラス(+)  
左に移動する場合は横余白をマイナス(-)です。  
右に移動する場合は横余白をプラス(+)  
下余白を広げる場合は下余白をプラス(+)  
下余白を狭める場合は下余白をマイナス(-)です。



修正範囲は上、左は「- 9.9mm」、右、下は「99.9mm」までの間で

調整可能です。

「3」で測った修正したい数値を入力して下さい。

例えば上に2mm、左に1mm移動する場合は「縦余白は「- 2」」、「横余白は「- 1」となります。プラスの場合はそのまま数値を入力します。マイナスの場合は数値の前にマイナス(-)を入力して「登録」を押して下さい。

縦横下調整画面が閉じて書類帳票の位置調整画面が表示されます。

先ほど選択した書類の「縦」「横」覧に入力した数値がきちんと入力されているか確認して下さい。

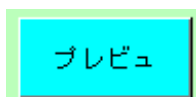


「初期値」をクリックすると、選択されている書類の調整位置、印刷設定を初期化します  
最初に戻ってやり直したい場合に使用して下さい。



入力した書類の数値が反映されているか御確認下さい。

7. 「6」で調整した書類を実際に印刷して確かめます。この場合もコピー用紙を使用します。



「プレビュー」をクリックすると印刷イメージが表示されます。



この画面では実際に位置調整されたものが表示されていますが、実際には印刷してみないと解りません。



このアイコンをクリックすると印刷されます。

印刷後に正規書類とコピー用紙に印刷された結果を重ねて枠内に入っているか確認して下さい。  
印刷結果が正規書類の枠内におおよそ入っていれば問題ありませんが、必要であれば再調整を  
同じ手順で行います。

**この場合、先ほど調整した位置から更に\*mmとなりますので御注意下さい。**

調整中に正確な位置を見失った場合は『初期値』をクリックすると、初期値(全て『0』)に戻ります  
ので改めて調整を行って下さい。